

**令和4年度 埼玉県民総合スポーツ大会
高等学校定時制通信制の部(陸上競技)
(於:上尾運動公園陸上競技場)**

競技日程 9月19日(月)

《トラック種目》

競技開始時刻	種目		組	チーム・人数	招集		
					開始	完了	場所
9:30	男	400m (決)	2	11	9:00	9:10	フィニッシュライン付近
9:40	女	400m (決)	1	5	9:10	9:20	フィニッシュライン付近
9:55	男	400mH (決)	2	6	9:25	9:35	フィニッシュライン付近
10:10	男	100m (予)	2-3+2	14	9:40	9:50	100mスタート付近
10:30	女	800m (決)	1	2	10:00	10:10	フィニッシュライン付近
10:35	男	800m (決)	2	10	10:05	10:15	フィニッシュライン付近
10:50	女	100m (決)	1	5	10:20	10:30	100mスタート付近
10:55	男	100m (決)	1	8	10:25	10:35	100mスタート付近
11:05	女	100mH (決)	1	4	10:35	10:45	100mスタート付近
11:15	男	4×100mR (決)	1	4	10:45	10:55	フィニッシュライン付近
11:15	女	4×100mR (決)	1	1	10:45	10:55	フィニッシュライン付近
昼 休 み							
12:10	男	3000mSC (予)	1	4	11:40	11:50	100mコース中間付近
12:40	男	200m (決)	2-0+8	11	12:10	12:20	第3コーナー付近
12:50	男	5000m (決)	1	4	12:20	12:30	第3コーナー付近
13:20	女	200m (決)	1	6	12:50	13:00	第3コーナー付近
13:25	男	200m (決)	1	8	12:55	13:05	第3コーナー付近
13:35	男	1500m (決)	1	11	13:05	13:15	第2コーナー付近
13:45	男	4×400mR (決)	1	3	13:15	13:25	フィニッシュライン付近

《フィールド種目》

競技開始時刻	種目		人数	招集		
				開始	完了	場所
9:30	男	走幅跳 (決)	7	9:00	9:10	メインスタンド前
9:30	女	走幅跳 (決)	3	9:00	9:10	メインスタンド前
12:30	男	走高跳 (決)	4	12:00	12:10	第2曲走路内側

競技開始時刻	種目		人数	招集		
				開始	完了	場所
10:10	男	円盤投 (決)	3	9:40	9:50	第1曲走路内側
10:10	女	円盤投 (決)	1	9:40	9:50	第1曲走路内側
12:30	男	砲丸投 (決)	8	12:00	12:10	第2曲走路内側
12:30	女	砲丸投 (決)	1	12:00	12:10	第2曲走路内側

- ※ 招集は各種目のスタート地点でおこなう。
- ※ 競技ができる服装で招集場所に競技者本人が集合すること。その際、アスリートビブスは付けておくこと。
- ※ 男子400m、男子800mはタイムレース決勝とする。
- ※ 4×100mリレーは男女同一組で実施
- ※ ウォーミングアップはバックストレート・競技場外周路等で行うこと。
- ☆ 埼玉陸協役員と高校教員との打ち合わせを8時45分ごろ予定しています。

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は2022年度（財）日本陸上競技連盟規則により実施する。

2. 参加資格について

埼玉県高等学校定時制通信制課程に在学中の生徒で、令和4年度に埼玉県高等学校体育連盟定時制通信制陸上競技専門委員会に登録登録された者。年齢制限なし。ただし全国高等学校選手権大会出場者(各地区大会を含む)は除く。

3. 参加制限について

- (1) 各校1種目3人までとする。
- (2) 1人2種目以内とする。ただしリレーは除く。

4. アスリートビブズについて

- (1) アスリートビブズは規格に合ったものを使用し、胸と背に1枚ずつ確実につけること。
ただし、跳躍競技は胸、背のどちらか1枚でよい。
- (2) 800m以上のトラック種目は、本部配布の腰ナンバーカードを使用する。
- (3) 腰ナンバーカードについては招集時に配布する。

5. 招集について

- (1) 招集時刻と場所はプログラム記載のとおり行う。アスリートビブズがすぐに確認できる状態で原則、選手本人が来ること。
- (2) 選手が急病等で不在の場合は、同じ所属校の代理の者が棄権を招集場所で申し出ること。

*新型コロナウイルス感染防止のため、選手は招集時及び競技開始場所まではマスクを着用し、競技終了後も速やかにマスクをすること。また、密閉・密集・密接を防ぐために競技役員の指示に従うこと。

6. 競技について

- (1) トラック競技予選のレーン順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載順による。
- (2) 予選ラウンドを行った場合、つぎのラウンドの組の編成前のラウンドの成績によって行う。(TR20、21) また、つぎのラウンドのレーン順は、記録掲示板に掲示する。
- (3) 競技中「助力」を受けてはならない。例えば、勝手に競技場所を離れること、ビデオ装置・カセットレコーダー・ラジオ・CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似機器の競技場所の持ち込みは禁止する。(TR6.3.2)
- (4) スタートコールはイングリッシュコマンドで行い、不正スタートの責任を有する競技者は失格となる。(TR16)
- (5) 短距離種目では、競技者の安全確保のためフィニッシュライン通過後も自分のレーン(曲走路)を走ること。
- (6) 走高跳のバーの練習及び最初の高さ、上げ方は、競技者のレベルに応じて現地で検討する。
- (7) リレーチームの編成(オーダー)は、招集完了の1時間前までに第5集会室へリレーのオーダー用紙を提出すること。なお、提出後の変更は原則として不可。リレーオーダー用紙は第5集会室に取りに来ること。(TR24)

7. 競技方法について

学校対抗とする。得点は1位7点、以下5・4・3・2・1点とする。

8. 競技用具について

- (1) 競技に使用する用器具類は、すべて競技場に備えつけのものに限る。
- (2) 跳躍競技で助走路に使用できるマーカーは、主催者が用意したマーカーを1人につき2個まで置くことができる。個人の所有物は使用できない。
- (3) リレー競技に使用するマーカーは、前走者が責任を持って片づけること。

9. 表彰について

- (1) 男女別総合得点第1位にトロフィーを授与する。
- (2) 男女別総合得点第3位までそれぞれ賞状を授与する。
- (3) 各種目3位まで賞状を授与する。

10. その他

- (1) 競技中の疾病・傷害など軽微な怪我は応急箱を用意するので、個々で処置すること。大会後の処置については責任を負わない。なお、参加者は保険証を持参すること。
- (2) 引率責任者は必ず出場選手を引率し、競技者のすべての行動に対して責任を負うものとする。
- (3) 競技場は全天候舗装材の厚さは7mmである。
- (4) 各校1名以上の補助役員（教職員）を出すこと。
- (5) 補助競技場（サブグラウンド）は使用できない。選手のウォーミングアップ・ダウン等は公園内の空いているスペース及び競技場内のバックストレートで行うこと。その際、競技の進行妨害、公園一般利用者の迷惑にならないように十分注意すること。
- (6) スパイクのピンの数は、11本以内で長さ9mmを超えてはならない。また、走高跳は12mmを超えてはならない。これらのスパイクの直径は、先端が4mm以内でなければならない。(TR5.2)
- (7) 今大会における記録は、公認記録にはならない。

*今大会は、無観客で実施します。保護者の応援はできません。また、スタンドは全員立ち入り禁止です。声を出しての応援はできません。応援をする場合は、トラック外側の芝生の中から拍手の応援をしてください。

競 技 役 員

総 務 高井 光 服部翔
跳 躍 審 判 員 ◎ 高井 光 大浦 巧 石川 拓実 佐々木 春花
投 擲 審 判 員 ◎ 八鍬 博紀 多胡 優真 富田 真生 富田 真紀
ア ナ ウ ン サ ー ◎ 松下 哲 島田 真朱
記 録 情 報 処 理 ◎ 牧野 浩之 武田 知之 松添 寛之
写 真 判 定 員 ◎ 堀部 勉 酒巻 栄 塩原 勉
監 察 員 お手すきの先生方で
ス タ ー タ ー ◎ 貝増 辰也 川越 広弥
出 発 ・ 周 回 ◎ 八木 望 藤井 健
用 器 具 係 ◎ 服部 翔 藤井 健 武田 知之 松添 寛之
役 員 受 付 ◎ 関口 佳弘 新井 明雄